※令和３年度以前入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　商業科

教科	商業	科目	簿記２	単位数	４	年次	２～４
使用教科書	「高校簿記　新訂版」（実教出版　商業３３９）						
副教材等	反復式　学習と検定　簿記問題集　全商２級（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

商業科目「簿記１」の続きとなります。
「簿記１」を理解し、かつ習得していることが大切です。
継続発展する科目で、授業の展開が早いです。欠席すると流れに乗ることが難しくなります。
授業での学習ならびに家庭での学習（課題など）にしっかりと取り組んでください。
定期考査はあります。
簿記検定試験（日本商工会議所・全国商業高等学校協会主催）もありますので、挑戦しましょう。

２　学習の到達目標

簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的なしくみについて理解させるとともに、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・企業の取引を記録・計算・整理する技術である簿記に興味を持ち、簿記の学習に自ら進んで取り組んでいるか。	・簿記に関する諸問題の解決をめざし、自らの考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、その成果を的確に表現しているか。	・簿記の基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動を計数的に把握し、適切に処理する能力を身に付けているか。	・簿記の基礎的・基本的な知識を身に付け簿記一巡の手続きとその手順を理解しているか。
評価方法	・定期考査 ・授業での発言 ・行動観察 ・ノート ・プリント ・ワークシート ・振り返りシート	・定期考査 ・授業内小テスト ・質疑応答 ・問題集等課題 ・パフォーマンス課題	・定期考査 ・授業内小テスト ・質疑応答 ・問題集等課題 ・パフォーマンス課題	・定期考査 ・授業内小テスト ・質疑応答 ・問題集等課題 ・パフォーマンス課題

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
前期	第Ⅲ編　取引の記帳と決算Ⅱ	18　決算(その2) 1　決算整理 (1　貸し倒れの見積もり) (2　減価償却の記帳) (3　有価証券の評価) 2　費用･収益の繰り延べ (1　費用の繰り延べ) (2　収益の繰り延べ) 3　費用･収益の見越し (1　費用の見越し) (2　収益の見越し) 4　8桁精算表の作成 5　損益計算書と貸借対照表の作成 第3例題	○			○ ○ ○ ○ ○	a:作成した会計帳簿や貸借対照表と損益計算書からビジネスの諸活動を把握しようとしているか。 d:決算の意味や決算整理の必要性を理解したか。 　間接法や減価償却の記帳、有価証券の評価や費用・収益の繰り延べと見越しをともなう決算の手続きを理解したか。	授業内発言 質疑応答 小テスト 問題集課題 パフォーマンス課題 定期考査
	第Ⅳ編　帳簿と伝票	21　5伝票制 1　5伝票の起票 (1　仕入伝票) (2　売上伝票) 2　5伝票の集計と転記			○ ○		c:伝票の起票、集計・転記が適切にできるか。	質疑応答 小テスト 問題集課題 定期考査
	第Ⅴ編　取引の記帳と決算Ⅲ	22　特殊な商品売買の記帳 1　未着商品売買 2　委託販売 3　割賦販売 4　試用販売 5　予約販売	○ ○ ○ ○ ○			○ ○ ○ ○ ○	a:特殊な商品売買取引に関心を高め、その処理の学習を積極的に進めようとしているか。 d:特殊な商品売買取引の記帳に関する知識と記帳法を理解したか。	授業内発言 質疑応答 小テスト 問題集課題 パフォーマンス課題 定期考査
		23　特殊な手形取引の記帳 1　自己受為替手形 2　手形の書き換え 3　不渡手形 4　荷為替手形 5　手形の裏書き･割引と保証債務 (1　手形の裏書譲渡と保証債務) (2　手形の割引と保証債務)	○ ○ ○ ○ ○			○ ○ ○ ○ ○	a:特殊な手形取引に関心を高め、その記帳方法のが句集を積極的に進めようとしているか。 d:手形の書き換え、不渡手形等の取引の記帳に関する知識と記帳法を理解したか。	授業内発言 質疑応答 小テスト 問題集課題 パフォーマンス課題 定期考査
後期	第Ⅴ編　取引の記帳と決算Ⅲ	24　決算(その3) 1　決算整理 (1　売上原価の計算) (2　減価償却の計算(定率法)) (3　費用･収益の繰り延べと見越し) 2　8桁精算表 3　2区分の損益計算書の作成 4　貸借対照表の作成				○ ○ ○ ○	d:２区分の損益計算書の作成法を理解したか。	質疑応答 小テスト 問題集課題 パフォーマンス課題 定期考査
		25　支店の取引 1　支店会計の独立 2　本支店間の取引 3　支店相互間の取引				○ ○ ○	d:本支店間の取引、支店相互間の取引などに関する知識を理解したか。	質疑応答 問題集課題 定期考査
	第Ⅵ編本支店の会計	26　本支店間の財務諸表の合併 1　本支店間の財務諸表の合併 2　未達取引 3　貸借対照表と損益計算書の合併			○ ○ ○		c:本支店の合併貸借対照表と合併損益計算書の作成法を身に付けたか。	質疑応答 問題集課題 パフォーマンス課題 定期考査
	第Ⅶ編　複合仕訳帳制	27　複合仕訳帳制による記帳 1　複合仕訳帳制 2　現金出納帳 3　当座預金出納帳 4　仕入帳･売上帳 (1　仕入帳) (2　売上帳) 5　普通仕訳帳	○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○		a:記帳の合理化の一つとしての複合仕訳帳制による記帳法と転記に関心を高め、積極的に学習を進めようとしているか。 c:複合仕訳帳制の帳簿ごとの記帳と、二つ以上の帳簿にまたがる取引の記帳及び個別転記と合計転記ができるか。	授業内発言 質疑応答 小テスト 問題集課題 パフォーマンス課題 定期考査

※令和３年度以前入学生用

	発展編 株式会社の記帳	28 設立と開業の記帳 1 株式会社の設立と開業 2 株式の発行	 ○ ○				a:株式会社の取引について、その記帳処理の学習を進めようとしているか。	授業内発言 質疑応答 小テスト 問題集課題 パフォーマンス課題 定期考査
		29 剰余金の処分に関する記帳 1 純利益の計上 2 剰余金の処分		 ○ ○			b:株式会社の取引について、その記帳について自らの思考を深め、適切に判断しているか。	
		30 社債の記帳 1 社債の発行 2 社債の利払い 3 社内の期末評価 4 社債の償還			 ○ ○ ○ ○		c:株式の発行、剰余金の処分、社債などの取引の記帳法について基礎的な技術を身に付けたか。	
		31 株式会社の税金の記帳 1 税金の種類 2 法人税･住民税･事業税の記帳				 ○ ○	d:株式会社の税金の取引に関する基本的な内容を理解したか。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。